

介することができ、この分野での研究の推進に役立てることができた。

2. 雪氷現象の解析に関係し、大気解析を行うとより研究が深まる。また逆も然り、という内容の議論があり、このような議論が分野間の壁を越えた総合的研究につながることを確信した。
3. 今回は、広範囲の課題が集まったが、今後は少しテーマを絞り一講演の時間を長くとり、10年程度の

長期的計画である CliC の進展にあわせて2-3年おきに類似した会合を気象学会の中で実施する必要性を感じた。

発表してくださった方々、そして分科会に参加し議論に加わっていただいた方々に感謝いたします。

大畑哲夫

(海洋研究開発機構地球環境観測研究センター)

山崎孝治 (北海道大学大学院地球環境科学研究科)

==== 支部だより =====

九州支部「気象教室」のお知らせ

日本気象学会九州支部では気象知識の普及を目指して「気象教室」を下記のとおり開催します。今回は「夏の暑さ」をテーマに取り上げ、気候学的な視点や都市部でみられるヒートアイランド、さらには近年問題となっている地球温暖化も含めた話題について、一般の方々を対象に分かりやすく解説します。

1. **日 時** (時刻は変更の可能性あり)
2005年8月27日(土) 14時00分～16時30分
2. **会 場** 九州大学西新プラザ大会議室
(福岡市早良区西新2-16)
3. **プログラム** (講演題目は全て仮題)
 - ・講演「夏はどうして暑い? 九州の暑さの特徴」
福岡管区気象台 高橋永壽
 - ・講演「福岡市の暑さとヒートアイランドの関係」
九州大学環境流体研究所 久田由紀子

- ・講演「地球温暖化で猛暑が増えている?」

気象研究所環境・応用気象研究部 栗原和夫

4. 申し込み

受講者氏名・住所・連絡先を明記の上、下記問い合わせ先に往復はがきまたは電子メールでお願いします。(定員：先着100名)

問い合わせ先

〒810-0052 福岡市中央区大濠1-2-36

福岡管区気象台技術部気候・調査課内

日本気象学会九州支部事務局 (担当：平原)

電話：092-725-3614, Fax：092-761-1726

電子メール：msj-kysh@zb4.so-net.ne.jp

九州支部ホームページ：

<http://www006.upp.so-net.ne.jp/msj-kysh/>